

NetSSTG1 リリースノート Ver.3.1.1

2018年9月

(C) Copyright CANVASs Co., Ltd.

=====
【ソフト名】 Net SST G1 アップデートインストーラ
【対象製品】 Net SST G1 日本語版
【著作権者】 株式会社カンバス
【動作環境】 Microsoft Windows 7/8/8.1/10/日本語版・英語版
【配布条件】 1) ダウンロードしたファイルの再配布を禁止します。
2) 他のメディアへの一切の転載を禁止します。
=====

本バージョンアップによる変更内容

- 1) アップデート前に必ずお読みください
- 2) 機能追加
- 3) 機能修正
- 4) アップデート手順
- 5) ドングル更新手順
- 6) アップデータのダウンロード

1) アップデート前に必ずお読みください


■アップデート時に出るメッセージについて

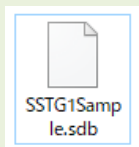
本バージョンにアップデートする際は、すでにインストールされている NetSSTG1 をいったんアンインストールする手順が実行されます。

アップデート (setup.exe) を実行すると「**NetSSTG1 がインストールされています。アンインストールを開始してよろしいですか?**」とメッセージが出ますので、[はい]を選択し、アンインストールを開始してください。そのまま手順通り進めると、アップデートが完了します。

なお、ここでアンインストールを実行しても、お客様が設定されたユーザー設定・フォーマット情報・ショートカットキー設定などが消えることはありません。

詳細な手順は 4) アップデート手順 をご覧ください。

 アップデート後に sdb ファイルのアイコンが白くなってしまう場合



アップデート後、sdb ファイルのアイコンが白くなってしまった場合は、下記の方法でプログラムの関連付けを行ってください。

【方法 1】

白いアイコンをダブルクリックすると、「このファイルを開く方法を選んでください」とプログラムの選択画面が表示されます。その中に「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択し、「常にこのアプリを使って.sdb ファイルを開く」にチェックを入れた状態で [OK] をクリックしてください。

【方法 2】

方法 1 でプログラムの選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は、白いアイコンの sdb ファイルを右クリック→プロパティを開いてください。

① [全般] タブの「プログラム」の [変更] をクリック

② 「このファイルを開く方法を選んでください」とプログラムの選択画面が表示されます。その中に「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択し、「常にこのアプリを使って.sdb ファイルを開く」にチェックを入れた状態で [OK] をクリックしてください。

③ ②にて選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は「その他のアプリ」をクリックしてください。「SSTG1Unified.exe」が存在する場合はそちらを選択してください。

④ ③にて選択画面に「SSTG1Unified.exe」が出ない場合は「この PC で別のアプリを探す」をクリックしてください。

⑤ C ドライブ配下の [Program Files (x86)] - [CANVASs SSTG1 Series] フォルダを開きます。

⑥ 「SSTG1Unified.exe」を選択し [開く] をクリックしてください。

■ ドングル更新について ※Ver2.1.13 以下をご利用のユーザー様のみご覧ください

本項目は、Ver2.1.13 以下をご利用のユーザー様向けとなります。Ver2.1.14 以上をご利用中のユーザー様はドングル更新は不要です。

ご利用バージョンは [ヘルプ] - [バージョン情報] よりご確認ください。

「SSTG1 Dub」の発売に伴いセキュリティ設定を再構築したため、本バージョンをご利用いただくには「必ず」ドングル更新が必要となります。

ドングル更新をせずに新バージョンを利用した場合、編集機能等主たる機能がご利用できなくなるほか、その他、不具合が発生する可能性がございます。

Ver2.1.13以下からアップデートされる方は、まずは 5) ドングル更新手順 にてドングル更新をお申し込みください。

ドングル更新後はVer2.1.13以下で編集作業ができなくなりますので、必ずすべてのパソコンのNetSSTG1を新バージョンにアップデートして下さい。

お手数をお掛け致しますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※ご注意！！

ドングル更新のご対応は、平日の弊社営業時間内でのご対応となります。

弊社休業日中にアップデートをされますと、すぐにドングル更新を行えず、最新のバージョンが起動できませんのでご注意ください。その場合は、ソフトをアンインストールし、Ver2.1.13以下を再インストールしてください。

2) 機能追加

●ユーザー設定

多くの方よりご要望いただいております、ユーザー設定を保存して使い分ける機能が実装されました。ユーザー設定をリストに保存し、好きなタイミングで設定を切り替えられるようになりました。

○新規登録・上書き登録

[設定] - [ユーザー設定]を開きます。

ユーザー設定

ガイドライン 画面表示 詳細 色 メンテナンス 言語 再生

字幕

文字数(秒): 4.00 ルビも文字数に含む

文字数(行)(横): 12.0 半角を0.5でカウントする
 スペースをカウントしない

文字数(行)(縦): 12.0 半角を0.5でカウントする
 スペースをカウントしない
 組文字は1文字としてカウントする

タイムコード

字幕表示時間: 警告 01:00 強制 00:15

字幕の間隔: 警告 00:10 強制 00:03

数値による選択方法

字幕番号 インデックス

ダッシュとして指定する文字列

字幕付与範囲

映像の末尾以降に字幕を付与できる時間: 0 (時間)

言語タブ変更 リスト操作

現在の設定をリストに追加

OK キャンセル 適用

1. 設定を変更します。

2. [現在の設定をリストに追加]をクリックします。

3. 登録名を入力します。既存のリストに上書きしたい場合は、プルダウンから上書きしたいリスト名を選択します。

4. [OK]をクリックします。

設定を登録

新しい登録名: CodeS用ユーザー設定

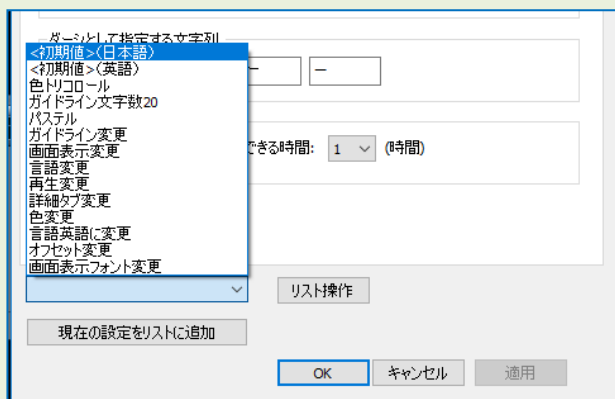
OK キャンセル

※ユーザー設定は sdb ファイルには保存されません。どの sdb ファイルを開いても同じユーザー設定が適用されます。

※[メンテナンス]タブはリストに保存されません。

○リストから設定

ユーザー設定画面左下のプルダウンをクリックし、変更したいリスト名を選択して[適用]または[OK]をクリックします。



※「<初期値>(日本語)」と「<初期値>(英語)」は変更・削除ができません。

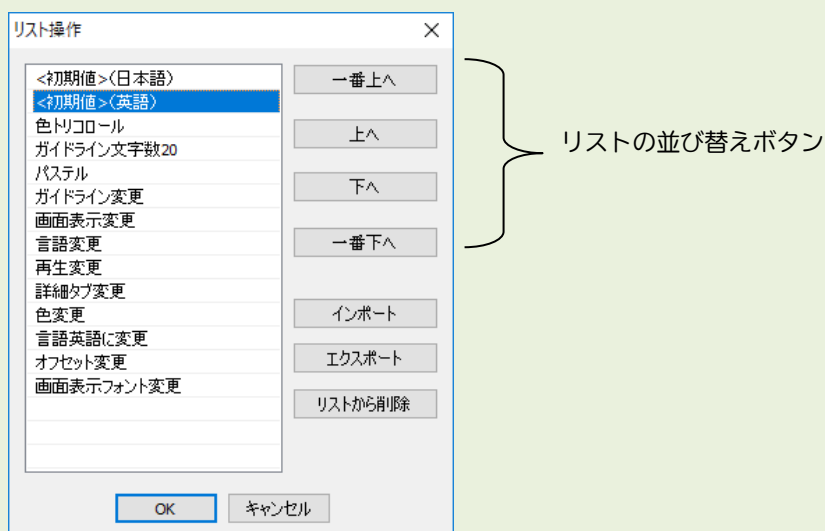
<初期値>(日本語)：従来の[デフォルトに戻す]ボタンを押した際の設定値です。

<初期値>(英語)：[言語]タブが「英語」に設定されます。それ以外は従来の[デフォルトに戻す]ボタンを押した際の設定値です。

※メンテナンスタブはリストに保存されないため、変更する場合はユーザー設定画面から手動で変更してください。

○リスト操作

ユーザー設定画面から[リスト操作]をクリックします。



[インポート]：ユーザー設定のファイルをインポートします。[メンテナンス]タブは対象外です。

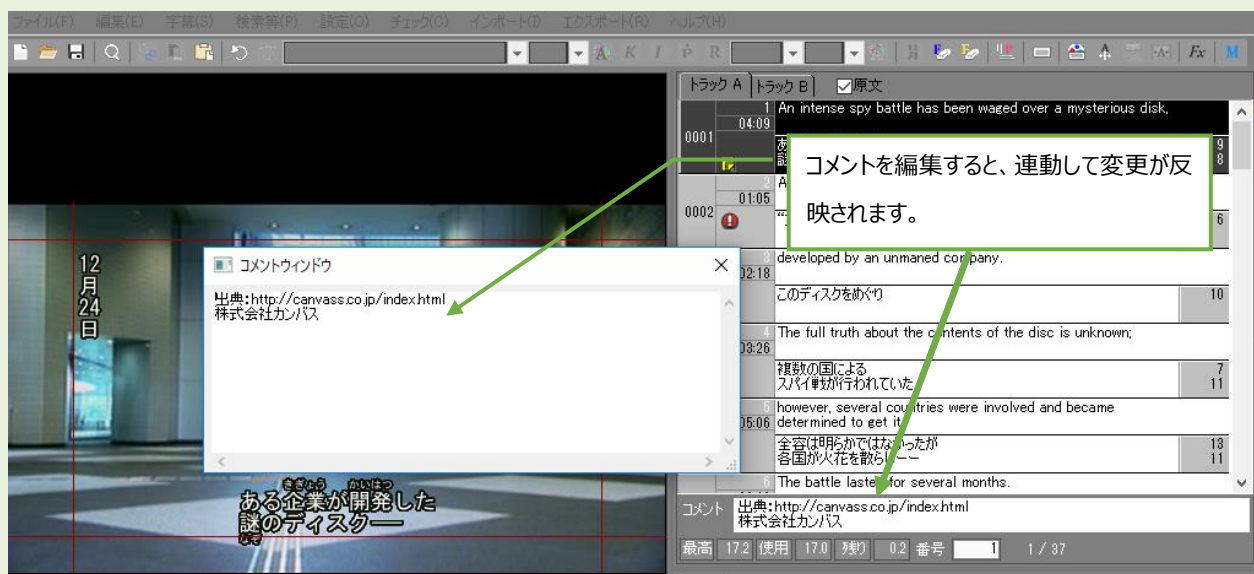
[エクスポート]：選択しているユーザー設定をファイルにエクスポートします。[メンテナンス]タブは対象外です。

[リストから削除]：選択しているユーザー設定をリストから削除します。<初期値> (<initial setting>) は削除できません。

●コメントウィンドウ

コメントを別ウィンドウで表示できるようになりました。

[設定]－[ユーザー設定]－[画面表示]タブの「コメント欄をウィンドウ表示する」にチェックを入れると、コメントウィンドウが別ウィンドウで開きます。



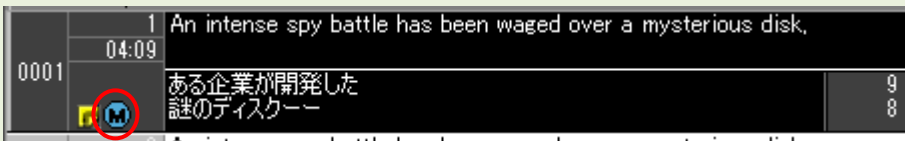
- ・コメントウィンドウは常に最前面に表示されます。
- ・コメントウィンドウは右上の「×」で閉じます。
- ・コメントウィンドウを再度表示する場合は、ユーザー設定の「コメント欄をウィンドウ表示する」にチェックを入れてください。

●申し送りリスト

コメントウィンドウに申し送りを記入した字幕だけを選択し、「申し送りリスト」として Excel へ出力できるようになりました。

申し送りリストに出力したい字幕を選択し、ツールバーの **M** ボタンを押すと字幕 BOX 上に

M マークが付きます。



この状態で[エクスポート]—[申し送りリスト]からファイル名を付けて保存すると、**M** マークがついた字幕のみが一覧として Excel ファイルへ出力されます。エクスポートする項目は[詳細設定]タブにて選択可能です。

●最終チェック

「無効な文字コード」のチェック項目を追加しました。

チェックする項目	チェック内容	備考
無効な文字コード	Windows 上で表示されない特殊な文字コードが入っている字幕 修正方法は、全文削除し同一の字幕を入力する。コピー&ペーストは不可。	


下記の文字がチェック対象となります。

- U+FEFF ゼロ幅のノーブレークスペース
- U+200B ゼロ幅空白
- U+200C ゼロ幅非接合子
- U+200D ゼロ幅接合子
- U+200E 記述方向制御(左から右へ)
- U+200F 記述方向制御(右から左へ)
- U+2028 行区切り文字
- U+2029 段落区切り文字
- U+202A LEFT-TO-RIGHT EMBEDDING
- U+202B RIGHT-TO-LEFT EMBEDDING
- U+202C POP DIRECTIONAL FORMATTING
- U+202D LEFT-TO-RIGHT OVERRIDE
- U+202E RIGHT-TO-LEFT OVERRIDE

U+2061	関数適用
U+2062	不可視の乗算記号
U+2063	不可視の区切り文字
U+180E	MONGOLIAN VOWEL SEPARATOR

3) 機能修正

－字幕を複数選択し、ツールバーの表示位置・行配置から変更できるようになりました。

波形データ上で Alt or Shift を押しながら字幕を複数選択、もしくは字幕ウィンドウ上で Ctrl or Shift を押しながら字幕を複数選択した際に、従来のバージョンはツールバーの （表示位置・行配置）ボタンが押せませんでした。本バージョンより押せるようになりました。これにより字幕を複数選択しツールバーの表示位置・行配置から字幕の位置を設定できるようになりました。


すでに個別に表示位置・行配置を変更している字幕が複数選択された場合、最後に行った設定が反映されますのでご注意ください。

－MP4 の映像ファイルをドラッグ&ドロップで開けるようになりました。

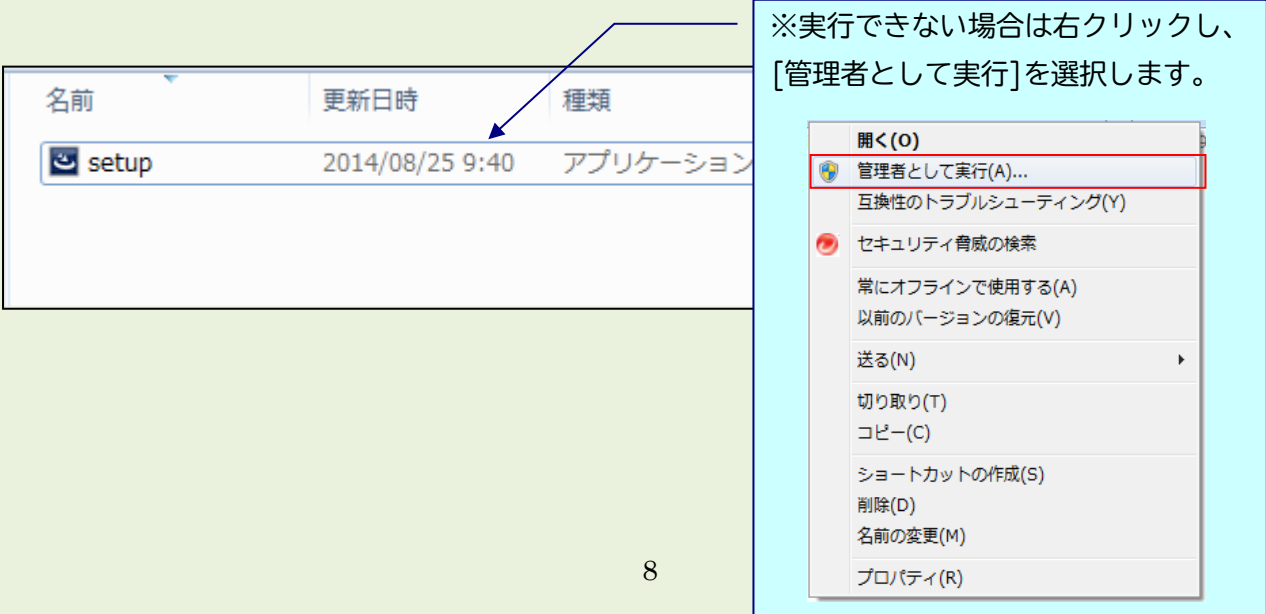
プロジェクトを開いた状態で、MP4 の映像ファイルをプロジェクト上にドラッグ&ドロップすると映像が開けるようになりました。

なお、mpeg1・wmv・mov の映像ファイルは従来のバージョンからドラッグ&ドロップで開けます。

4) アップデート手順

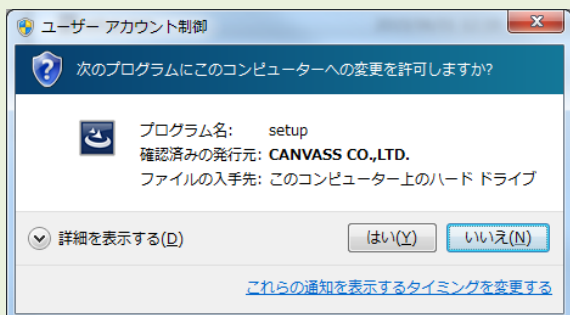
 **アップデートする時は、dongleをさし込まないでください！**

ダウンロードしたファイルを**解凍**または**展開**し、01_[ソフト名]フォルダ内にある[setup (.exe)]をダブルクリックします。

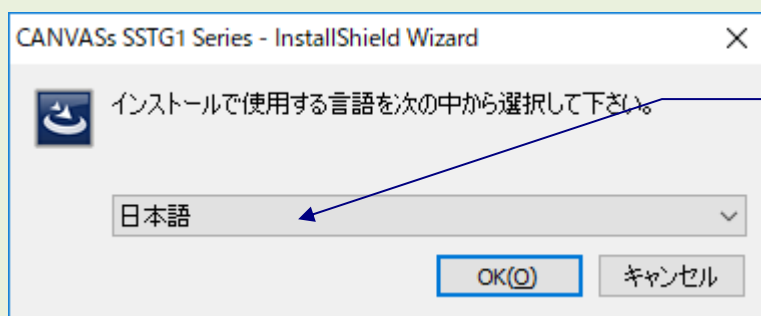


※実行できない場合は右クリックし、**[管理者として実行]**を選択します。

※この時、「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。
表示された場合は、[はい]をクリックし次へ進んでください。

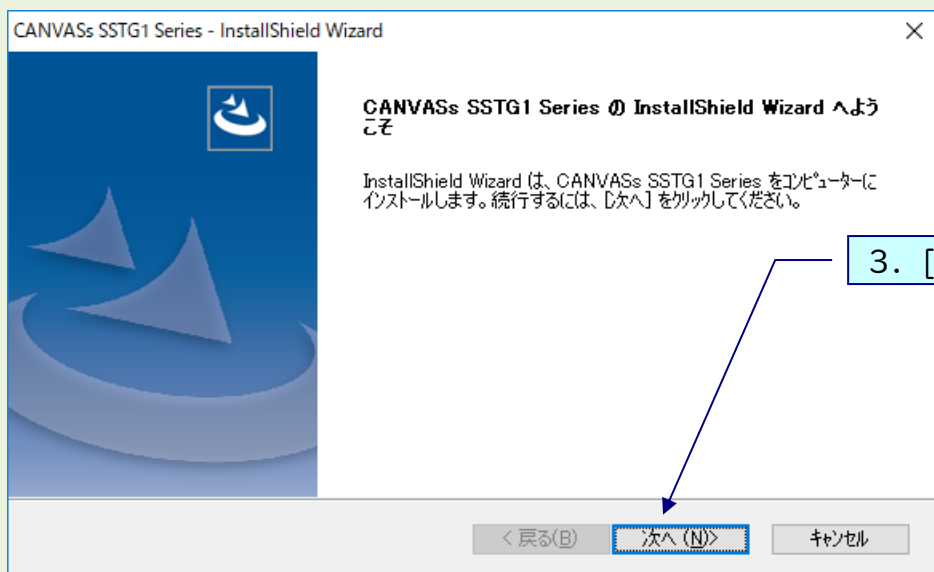


※黒い画面が出たのち、以下の画面がすぐに出ない場合があります。
操作を行わず、画面が出るまでしばらくお待ちください。

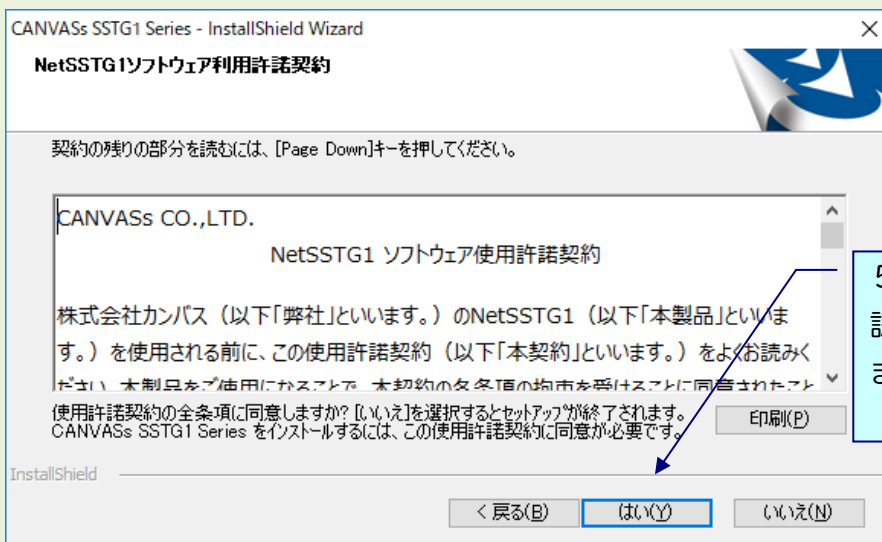
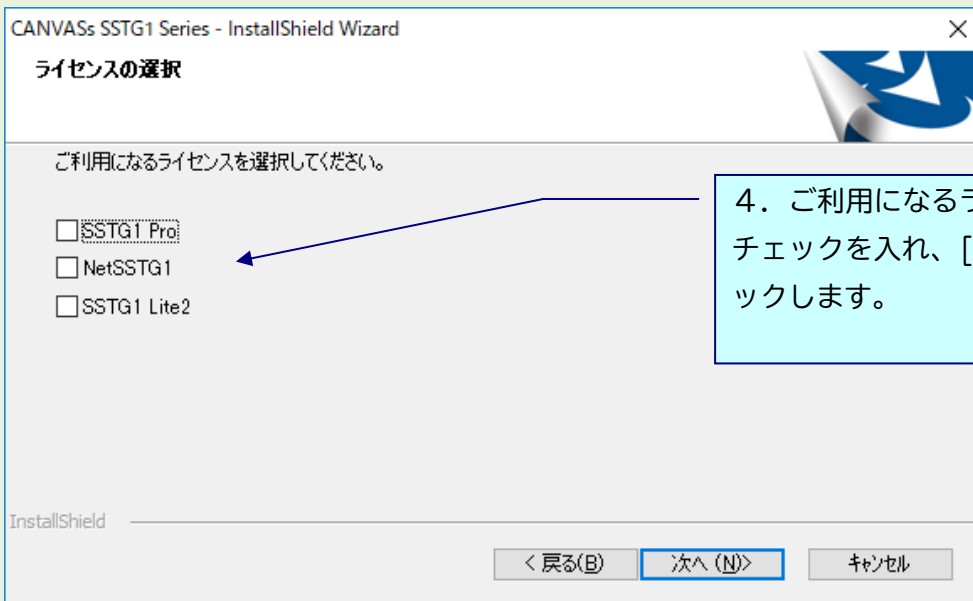



2. プルダウンから言語を選択し、[OK]をクリックします。

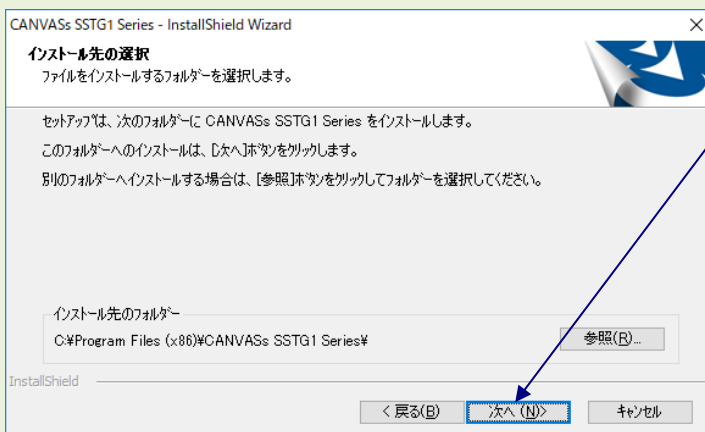
※以下は「日本語」を選択した場合の画面ですが、内容は英語の場合も同様です。



3. [次へ]をクリックします。

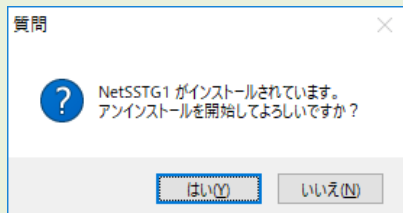


 4で複数ライセンス選択していた場合、各ライセンスの利用許諾契約が表示されます。

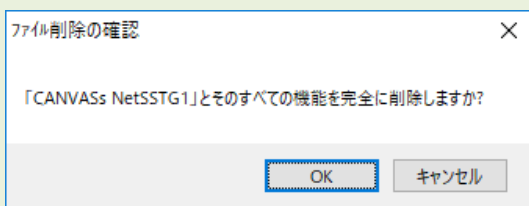


⚠️ アップデートの場合

下記のメッセージが出ますので[はい]をクリックし、アンインストールを実行してください。
※フォーマット情報、ショートカットキー設定などは消去されません。

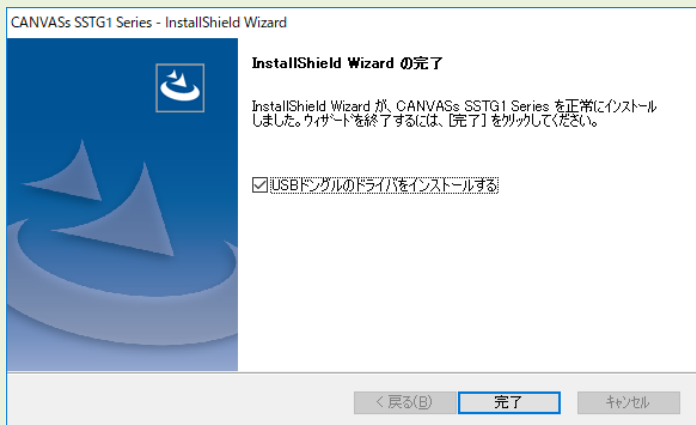


[はい]をクリック



[OK]をクリック

SSTG1Series のインストールがすべて完了すると、下記画面が表示されます。



「USB ドングルのドライバをインストールする」の**チェックを外し**、[完了]をクリックしてインストールを終了してください。

インストール終了後は、必ず PC を再起動してください。

■本バージョンから、プログラムの名前が一部で「SSTG1 Series」と表示されます。従来はコントロールパネルの「プログラム」(Windows10 の場合「アプリと機能」)を開くとソフト名が「CANVASs NetSSTG1」と表示されていましたが、本バージョンより「CANVASs SSTG1 Series」と表示されます。ソフトをアンインストールする際は、「CANVASs SSTG1 Series」を選択してください。

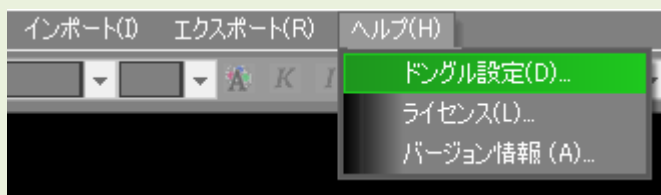
また、[ヘルプ]－[バージョン情報]に表示されるプログラム名も「CANVASs SSTG1 Series」となりました。お問い合わせの際は、こちらのプログラム名とバージョン情報をお知らせください。

5) ドングル更新手順

①NetSSTG1 をダブルクリックして立ち上げます。

※プロジェクトファイルも映像データも開かないで下さい。

②[ヘルプ] メニューの [ドングル設定] をクリックします。



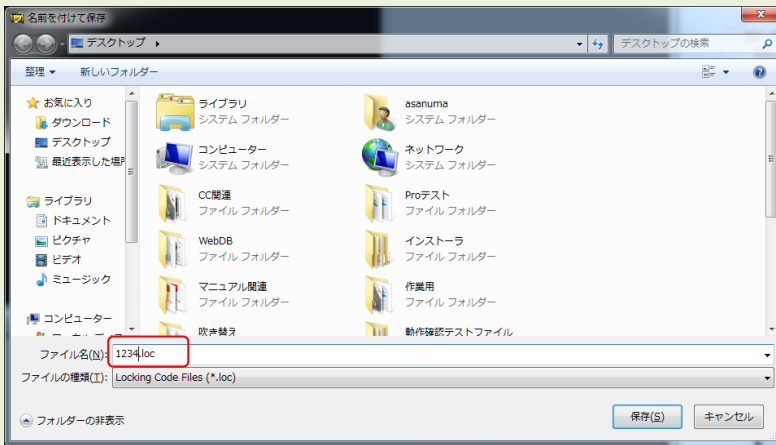
③[ロッキングコード取得]をクリックします。



④[ロッキングコードファイルを作成しますか?] とメッセージが出るので、[はい]をクリックします。



- ⑤ ドングル番号（数字またはアルファベット混合の4桁 or 5桁の番号）をファイル名として入力し、保存先を指定してください。



- ⑥ ロッキングコードが入っていることを確認し、[閉じる]をクリックします。



- ⑦ 保存先に .loc ファイルが出来ます。このファイルを添付して株式会社カンバス宛にメールしてください。

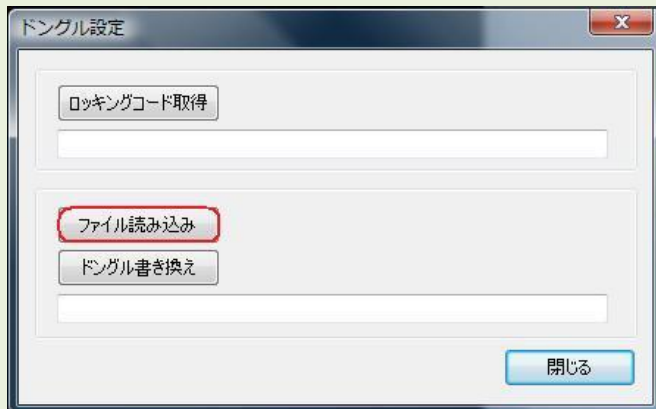
メールアドレス sales@canvass.co.jp



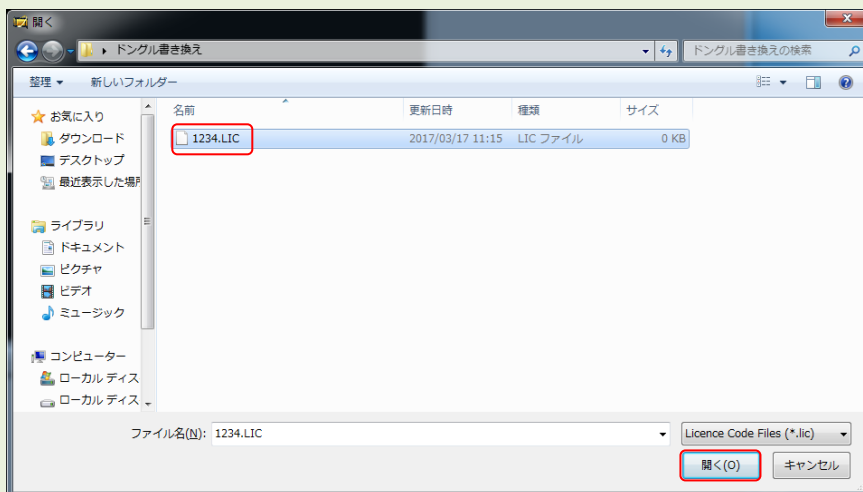
- ⑧ 株式会社カンバスから .lic ファイルを添付したメールが来ます。このファイルをパソコン上に保存してください。



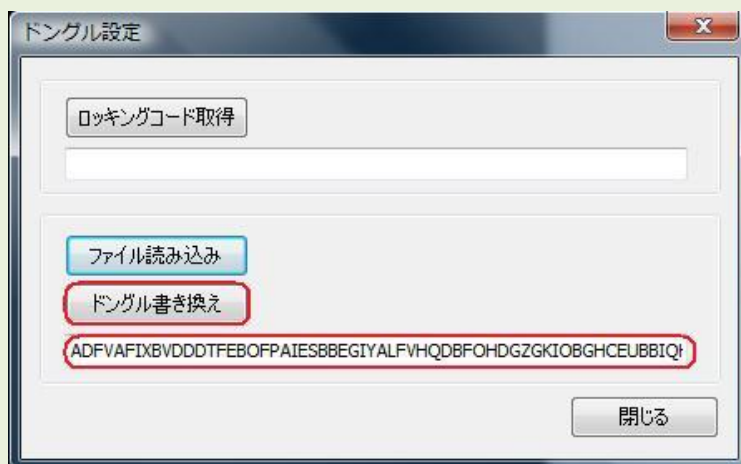
⑨②を参考に、[dongle 設定] のダイアログを表示し、[ファイル読み込み] をクリックします。



⑩. lic ファイルを選択し、[開く] をクリックします。



⑪ライセンスコードが入っていることを確認して、[dongle 書き換え] をクリックします。



⑫ dongle の書き換えが完了しました。

【ご注意ください！】

更新済みドングルでは Ver2. 1. 13 以前の NetSSTG1 はご利用いただけませんので、ドングル更新が完了しましたら、すべてのパソコンの NetSSTG1 を Ver2. 1. 14 以降にアップデートしていただくようお願いいたします。

6) アップデータのダウンロード

! 初めて NetSSTG1 をインストールする場合は、インストーラダウンロードより、インストーラをダウンロードして下さい。アップデートは不要です。

ユーザーページよりログインし、「アップデートダウンロード」より、該当のバージョンのアップデートをダウンロードしてください。

アップデート名	バージョン	リリースノート	アップデート
NetSSTG1アップデート	1.0.0.2	NetSSTG1リリースノート Ver.1.0.0.2	ダウンロード
NetSSTG1アップデート	1.0.0.3	NetSSTG1リリースノート Ver.1.0.0.3	ダウンロード
NetSSTG1アップデート	1.0.0.4	NetSSTG1リリースノート Ver.1.0.0.4	ダウンロード

「アップデートダウンロード」メニューより、[ダウンロード] ボタンを押して、ファイルをダウンロードします。

アップデート方法は、ダウンロードファイルの中に入っている「NetSSTG1_アップデートガイド.pdf」をお読みください。

以上